

- 31 厄神の旅を喜ぶ一人かな
- 30 秋の蝶骨董市の値踏み客
- 29 吊り橋を金風揺らせ人渡る
- 28 泥野菜銭箱ひとつ野路の秋
- 27 色付きし稲葉や稲穂は枝垂れて
- 26 貝殻のレイの狛犬神在月
- 25 小鳥来る何を告げんとかく騒ぐ
- 24 我が町の何処曲がりても金木犀
- 23 小豆島旅に出会へし秋遍路
- 22 蹲踞に木の実一つや雲流る
- 21 海まさを空真つ青や海桐熟る
- 20 金木犀咲いて始める庭仕事
- 19 御朱印をいただき風の澄みにけり
- 18 外に立てば四方より迫る木犀香
- 17 小さきにも菰巻しかと城の松
- 16 金木犀朝の挨拶穏やかに
- 15 店頭の台車の上に大かぼちゃ
- 14 修行僧小鈴鳴らして秋山路
- 13 磐座のしめ飾り朽ち秋の川
- 12 鹿の害肩落としたる夫帰る
- 11 濁り池にことさら紅し秋茜
- 10 川はさみ爆竹鳴らす村祭
- 9 蓮ゆれて水晶びかりに露の玉
- 8 草庵の茶室三畳石路の花
- 7 身に入むや亭主閑白慣れぬ家事
- 6 病人へ童謡唄う秋小寒
- 5 海風や干し柿窓を塞ぎをり
- 4 母ものの田舎芝居や温め酒
- 3 根菜の煮物作りや秋夕べ
- 2 バーベキュー広場閑散昼の虫
- 1 神杉を透かす日差しに散葉舞ふ